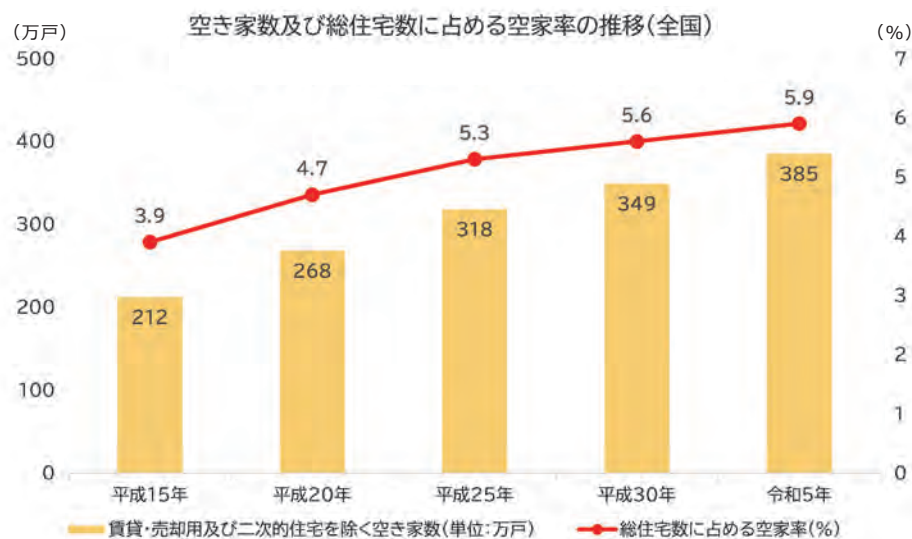


特集 考えませんか？ 空き家の管理と利活用

家とは、家族とのかけがえのない時間を過ごす大切な場所です。しかし今、日本では空き家が増え続けており、大きな問題となっています。空き家を放置しておくと倒壊や悪臭、景観の悪化などさまざまな悪影響が生じるため早めの対策が必要です。大切な不動産を「**負**動産」や「**腐**動産」にしないように、できることから始めましょう。

問い合わせ 都市計画課住宅建築係(☎35-0957)



増え続ける空き家

令和5年に総務省が実施した、『住宅・土地統計調査』の速報値によると、全国の空き家数はおよそ900万戸と過去最多になりました。このうち、賃貸や売却の目的になっていない空き家はおよそ385万戸で、前回調査時(平成30年度)から

およそ37万戸増加しています。市では、平成30年に実施した調査により、990件の空き家を確認しています。今年の秋頃に令和5年の確定値が発表される予定ですが、少子高齢化による人口減少などに伴い、空き家の総数はさらに増加しているものと考えられます。